

自然エネルギー100%の村づくり意見交換会

大潟村では「自然エネルギー100%の村づくり」の実現に向け、環境省の補助金を活用し各種事業に取り組んでいます。令和4年度には事業のキックオフとして脱炭素推進フォーラムを開催し、今年度においても先進地より講師を招きフォーラムを開催したところです。

令和5年度はエネルギー消費の多い温泉等公共施設へのもみ殻バイオマスボイラーによる地域熱供給や太陽光発電による電力供給から始めていく予定です。また、熱利用の副産物として生み出される燻炭の農業利用についても村内での実証を進めています。こうした事業の概要を村民の皆様にご説明し、ご意見・ご要望を伺いたいと考えております。また、再生可能エネルギー利用・導入の将来についても幅広く意見を頂戴したいと思いますので、お気軽にご参加下さい。

【日付】令和5年7月21日（金）

【時間】15：20～17：00

※13：30からのGAP研修の終了時間により開始が遅れる場合があります。

【場所】ホテルサンルーラル大潟（1階 菜の花）

※GAP研修と同じ会場です。終了後に休憩を挟み開催します。

当日スケジュール

1. 挨拶 大潟村長 高橋浩人

2. 事業概要説明

・脱炭素先行地域事業概要・太陽光発電事業
秋田県立大学 名誉教授 小林由喜也(株式会社オーリス 取締役)

・地域熱供給事業
秋田県立大学 生物資源科学部 生物生産科学科 准教授 頼泰樹
(株式会社オーリス 技術アドバイザー)

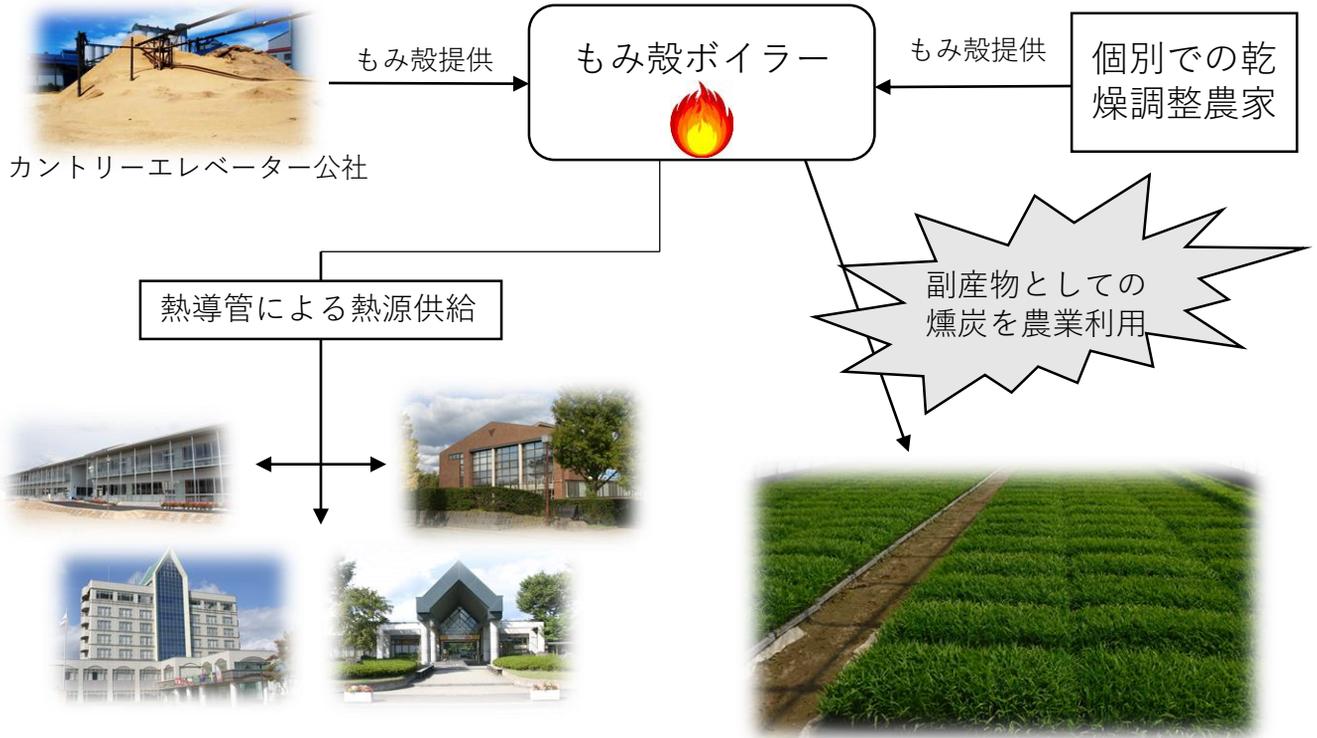
・燻炭を育苗床土に利用した農業者より実証報告

3. 質疑・意見交換



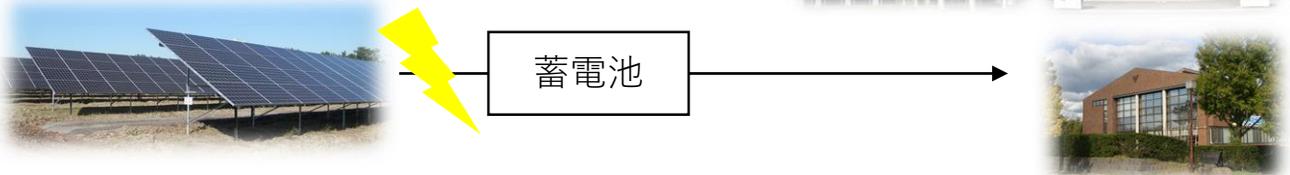
主催：大潟村 共催：株式会社オーリス
問合せ先 大潟村 生活環境課 45-2115

地域熱供給事業

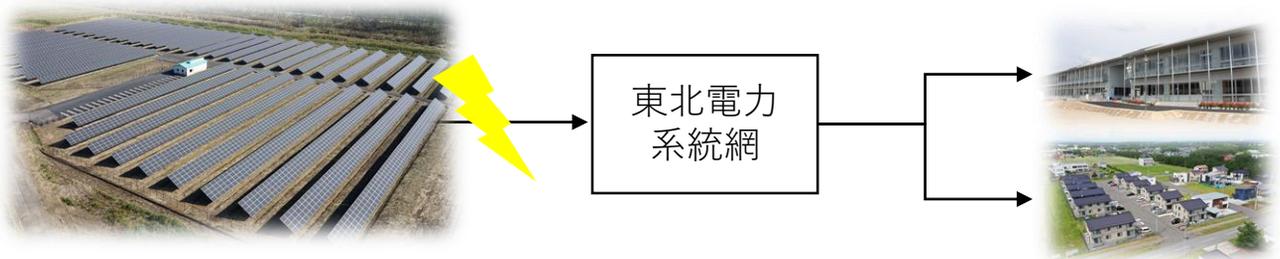


太陽光発電事業

- 令和5年度～随時
村内公共施設や村営住宅へ太陽光パネルを設置し、蓄電池を介して電力を供給します。



- 令和6年度～随時
遊休地でメガソーラー発電を行い、系統を通して村内へ供給します。



- 令和7年度～随時
一般住宅へ設置する自家消費型の太陽光パネル及び蓄電池の利用者を募り補助事業にて設置。

